

第4回塩井小学校区地元代表者協議会 会議録

1 日 時 令和5年6月26日(月) 18時30分～19時15分

2 場 所 塩井コミュニティセンター ホール

3 出席者 (1) 委員 12名
(2) 事務局 教育指導部長 山口 玲子
学校教育課長 植木 修
学校教育課 適正規模・適正配置推進室長 柴倉 和典
学校教育課 主事 渡邊 亮
学校教育課 学校教育専門員 岩倉 由美

4 内 容

- (1) 開会
- (2) あいさつ (会長)
- (3) 協議
 - ①会議録の承認について
 - ②統合のあり方に関する意見について
 - ③今後のスケジュールについて
- (4) その他
- (5) 閉会

(3) 協議について

(会 長) 初めに「会議録の承認について」説明をお願いします。

《 事務局から説明 》

(会 長) 以上の説明について、質問はいかがか。

《 質問なし 》

(会 長) 会議録を承認します。次に「統合のあり方に関する意見について」説明をお願いします。

《 事務局から説明 》

(会 長) 以上の説明について、質問はいかがか。

(委 員) 「統合にあたってのその他意見等について」ってということですけども、(5)の「現塩井小学校の体育館及びグラウンドについて」のところですが、最後にファイヤーアスリートクラブばかりではなくて、やっぱりコミセンを地区として、生涯教育とか社会教育、災害対応そういったことを含めて利活用できるようにして欲しい。ファイヤーアスリートクラブだけじゃなくて。そういったことも強調していいのではないかなと思います。

(会 長) 皆さんいかがでしょうか。ご賛同いただければ、そのように修正させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。それでは、この(5)については、コミセンを軸とした社会的な活動についても、盛り込むような形で修正をさせていただきたいと思います。そのほかありませんか。前回もだいぶご意見をいただきましたので、ほぼ網羅されているのではないかと思います。それでは、このような内容で、

よろしいでしょうか。

次に小学校の校名の決め方について、地区として何らかの意見を入れるかどうかということについて、皆さんからご意見いただきたいと思います。いかがでしょうか。まず基本的に校名の決め方は公募になるというふうにお聞きしておりますが、そういったことで間違いはないでしょうか。

(事務局) 校名については、基本的に公募を考えています。その後、校名検討委員会を設置して、そこで検討いただくという流れを予定しています。

(会長) 校名については、地区の皆さんから積極的にどんどん良いご意見を出していただく必要があると思いますので、何かそういうことが伝わるようなメッセージみたいな意見が一項目入っていると、地区の人にも伝わりやすいのかなと思ったりしますが、いかがでしょうか。

(委員) 六中の場合は、広井郷中学校という歴史もあるので、名前は、そういったところを残してもらいたいような形だといいのかなと思います。

(会長) その他ございませんか。

(委員) 校名の検討や決定については、公募を行って検討委員会でといったお話ですが、例えば、校名に関連して、校歌とか校章とか、様々なことがあると思うのですが、それも含めて検討委員会で検討するという理解でよろしいでしょうか。

(事務局) 校名につきましては、校名検討委員会を立ち上げる予定です。校名決定後、校章や校歌については、3地区の代表の方やPTAの方に参加いただいて、改めて統合準備委員会を立ち上げて検討するという予定です。

(委員) 確認ですが、校名については校名検討委員会を立ち上げて、校章や校歌については、3地区が集まって統合準備委員会でやるということですね。そうすると最初の校名検討委員会というのは、これも3地区集まってやるわけじゃないのですか。

(事務局) 校名検討委員会の具体的な委員構成については現在検討中ですが、事務局で想定しているのは、各小学校のPTAの代表の方や学校関係の方々を想定しています。その他の方については、現段階では決まっていないところです。

(委員) 校名については、学校関係者だけで検討委員会を作るとこういうことですか。

(事務局) 具体的な委員の方についてはまだ決まっていないところです。地元代表者協議会での御意見も踏まえて、決めさせていただきたいと思います。

(会長) 校名の公募や決定までの過程において、地域の方が関われるような配慮をお願いしたいということになるかと思えます。みなさん、どうですか。

(委員) 我々世代はもともとの中学校が広井郷中、入学した時の中学校が広井郷中学校だったので、それに慣れ親しんでいる。ところが最近の若い人たちは、広井郷中学校のことは全くわからないし、それに対する思いっていうのは全然違うのかなって感じがする。どっちが良い悪いではなくて、世代間の捉え方の差が相当あるのかなって、そんな思いもしています。そういう意味では、PTA関係者の方だけではないという話ですからいいですが、世代によって、捉え方がだいぶ違ってくるかなと思

っています。私は、広井郷中でいいと思っていますが。

(会 長) 他にご意見ございませんか。やっぱり年代が違えばそれぞれ考えも違うので、幅広く、後にいろんなものを残さないような形で決めるように配慮してほしいといった意味での御意見だと思います。そういったことが伝わるような意見書になればいいのかなというふうに思います。当然、校章、校歌も含めて地域の方、これから塩井だけじゃなくて3地区の学校になるわけなので、多くの方に賛同というか、いい名前だと思われるような、そういう決め方ができる対応をお願いしたいといった趣旨の意見になるのではないかなと思いますが、そのような方向でよろしいでしょうか。

(委 員) 私の世代でぎりぎり「広井郷」っていうのは、広井郷保育園といったものもありましたし、正直、広井郷っていうのはしっくりきます。私もそれでいいのではないかなと思います。一つの案としてはいいのではないかなと思います。

(会 長) 事務局お願いします。

(事務局) 子ども達の中でも「広井郷」という言葉は、随分、浸透していたなというふうに感じています。以前、米沢チャレンジウィークで、広井郷幼稚園での職場体験学習でお世話になったこともあります。今の若い世代、20代位の子供達には、だいぶ浸透しているようなところがあったと思ってお聞きしました。校名については、公募というふうにご説明させていただきましたが、公募をする時に、例えばですけれども、広く市民のみなさんからご意見をいただくというようなこともできるでしょうし、統合小の学区となる3地区の塩井、広幡、六郷の地区の皆さんから意見を頂戴するというような方法にすることもできるのかなというふうに思います。また、校名の案をいろいろと出していただいた際に、検討委員会のメンバーに3つの地域の方にも入っていただき、PTAの親世代の方から、地域の年配の方まで、幅広く参加いただくことも可能かなというふうに思います。意見書の中にも、地域の幅広い年齢の方々の意見が反映するような形でというふうに載せることは、可能かなというふうに思います。

(会 長) いかがでしょうか。よろしいですか。

(委 員) 子ども達の意見を取り入れるのでしょうか。

(会 長) 児童について、学校で特別に募集するなんてことは考えられるのでしょうか。

(事務局) もちろん子ども達にも意識してもらって、いろんなアイデアを出してもらおうといったこともありうると思います。子ども達だけでなく地域の皆さんのお考えということで、子どもも含めて意見をもらうっていうふうなことでもできるのかなというふうに思ったところでした。

(会 長) 募集しているから、ぜひ応募してくれて学校の先生から一言声かけてもらうだけでもいいと思いますので、先ほどお話ありましたが、地区の人に限定した方がいいかどうかという事は、皆さんどうお考えでしょうか。当然、卒業生や県外国外にいる方も含めて、ゆかりのある方についてはどんどん応募していただくというようなことですが、限定というよりも逆に地区の方から積極的に応募してもらえよう取組を地区としてできればいいのかなというふうに思うわけですが。限定っていうとな

かなか難しいかなというふうに思いますが、どうでしょうか。

(委員) 幅広くやるということで良いのではないのでしょうか。関わりのある方とか卒業生もいらっしゃるでしょうし、最終的にその検討委員会を作って議論する時に、この3地区の関係者の方々と集まってやるとか、公募で出てきた校名だけでやるかどうかわかりませんが、事務局の方でしっかりリーダーシップとっていただいとということになるのかなと思いますけど。

(会長) 今出された意見について、お手数ですが、事務局の方でまとめていただいて意見書に反映できるようにお願いしたいというふうに思います。他に何か言い忘れた点などありませんか。よろしいでしょうか。

それでは、意見書について、一点、校名、校章、校歌まで含まれるかどうかですが、その決め方についての意見を一つ加えるということで、全部で11の意見になるというふうに思います。そのようなことで取りまとめをさせていただいてよろしいでしょうか。それでは、そのようなことで取りまとめさせていただきたいと思います。

事務局の方からコメントがあればと思いますが、いかがでしょうか。

(事務局) ただ今の御意見の内容を確認させていただきたいと思います。会長からありますが、校名に関しては事務局の方で作成します。(5)の閉校後の現塩井小学校の体育館及びグラウンドについて、ファイヤーアスリートクラブだけではなくて、地区の社会的な活動での利用についても加えてほしいという御意見がありましたので、その修正をさせていただきたいと思います。修正後の文案の確認については、会長と副会長に一任していただくような方法をとっていただければと思います。

(会長) それでは、(2)の「統合のあり方に関する意見について」を閉じさせていただきたいと思います。

(会長) 次に、(3)の「今後のスケジュールについて」事務局から説明をお願いします。

《 事務局から説明 》

(会長) ただ今、確認させていただいた形で進めさせていただきたいと思います。意見書案について修正がありましたので、修正箇所については、副会長、事務局と一緒に確認させていただくという流れになりますが、お任せさせていただいてよろしいでしょうか。

それでは、そのように進めさせていただきます。良い意見書になるように努めたいと思いますので、よろしくをお願いします。

以上で協議を終了いたします。ありがとうございました。

(事務局) それでは、ここで会長、副会長様から御挨拶を頂戴したいと思います。

(会長) これまで4回にわたる会議に御出席いただき大変ありがとうございました。塩井小学校は、昨年130周年を迎えたわけですが、あと4年で閉校ということで、大変寂しい限りではありますが、私の親世代の方々には、広井郷中学校ということで、「広井郷」という名前はなれ親しんでいらっしゃるので、また3地区が一緒になって新しい歴史を作っていくということになるんだなあというふうに思っているところです。校名については、若い人がもっと素敵な名前を考えてくださると思いますが、広幡、六郷、

塩井は、これからも手を取り合いながら地区活動や教育活動ができるように、今後とも地区の皆さんの御協力をいただきたいというふうに思ったところです。前会長から途中で引き継いで意見書を取りまとめさせていただきましたが、最後に、意見書を教育長の方に手渡しさせていただく機会をいただきまして、本当に有難かったなというふうに思っております。これまで御協力いただきましてありがとうございました。

(副会長) 地元地域の皆さんの方には、本当に子ども達のために、新しい学校のために色々な御意見をいただきまして、本当にありがとうございます。今後、広幡、塩井、六郷の三つの地区で、これからの子ども達のために良い学校になるように話し合いの方を高橋会長と一緒に、また、地区の方々とも一緒にやっていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

(事務局) 以上で本日の地元代表者協議会を終了します。あわせて、塩井小学校区地元代表者協議会の会議日程も終了となります。慎重な御協議をいただきまして、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

これもちまして塩井小学校区地元代表者協議会を閉じさせていただきます。